

海津木苑施設等啓発

資料5

海津木苑施設等啓発 【実績】

No.	月日	曜日	啓発内容	団体名	参加人数
1	6月2日	日	米多比行政区海津木苑視察研修・見学	米多比行政区	18名
2	6月3日	月	古賀市小・中学校管理職海津木苑視察研修	教育委員会	11名
3	6月27日	木	施設見学	舞の里小学校4年生	40名
4	7月4日	木	施設研修	令和6年度 福岡県教育庁人権 同和問題啓発推進委員研修	25名
5	7月10日	水	施設見学	花見小学校4年生	84名
6	7月17日	水	施設見学	古賀東小学校4年生	77名

1. 米多比行政区海津木苑視察研修・見学 6月2日（日）18名

写真省略

《ご意見・ご感想》

- 人間が生活するうえで、し尿処理施設の大切さをあらためて理解しました。
 - 建設経緯、背景が理解できました。工業団地建設の背景、初めて知りました。
コンパクトで清潔な施設でした。
 - コンパクトな施設でも、処理能力が高いと感じました。負のイメージは全くなくなりました。
 - とても勉強になりました。子どもたちにも説明できるくらい理解できました。
 - し尿処理施設に対する考え方が変わりました。子どもたちにも伝えたい。
- ◇ 【良く理解できた：11名】 【理解できた：6名】 【半分くらい理解できた：1名】

2. 古賀市小・中学校管理職海津木苑視察研修（教頭会） 6月3日（月）11名

写真省略

《ご意見・ご感想》

○大切な施設を運営するために様々な工夫をされていることにありがたいなと思いました。知ることが一番大切であると感じましたので本校も、4年生が見学させていただき、実際にみて、感じて知ることで正しく理解できるよう学校でも取り組んでいきたいと思います。また、教員である私たちは背景にある差別の実態を常に念頭に、子どもも家庭も正しく知ること伝えることを大切にしていきたいと思いました。施設が新しくされたこともありますので他の職員も見学できればさらに理解が深まると感じました。

○平成31年度に旧施設で学ばせていただいていた時と比べ、新しく近代的に生まれ変わった施設を見学させていただきありがとうございました。子どもの作文から子どもたちが悲しい思いをしていたことがわかり、学習に取り組む姿勢がまた変わっていったのだろうと考えました。コロナ禍明け、見学が再開したりオンラインを活用するようにもなったり変わってきていますが、海津木苑はやはり実際に来て見学すべき施設だと考えています。私自身、思い込みではなくいろいろな視点、観点から物事を見ることができるよう努めてまいります。

○初めて古賀市に赴任し、し尿処理施設にも初めて足を踏み入れました。今日の講話を聴かせていただき歴史的背景についてもしっかりと学ぶことができました。し尿処理学習を通し改めて「人権」について考え、誰もが大切にされる社会の形成者となれるよう教頭としてしっかり支援し、まずは自分自身が正しい人権感覚を持てるよう日々努めたいと感じた。施設見学をさせていただき、あちこちに人権を大切にする心を感じました。

◇ 【良く理解できた：11名】

3. 施設見学 舞の里小学校4年生 6月27日（木）32名＋保護者8名

写真省略

舞の里小学校【保護者の感想】

○今回私自身、小学生以来の社会科見学となりました。様々な映像を使ってとても分かりやすかったです。とくに顕微鏡を使用してのバクテリアの観察は驚きでした。放流水になるまで何度も浄化したりその過程で汚泥を助燃剤として活用したり、エコな面もあると分かりました。今日学んだことを家族とも話したいと思います。子どもたちにとっても私にとってもとてもいい経験になりました。

○めちゃくちゃ楽しかったです。大人はもちろん子どもが生活に最も身近な尿の処理について、初めから終わりまで（終わり：有効利用）知ることができてよかったです。自分も子どもの頃に見学したかったです。とても大事なことを学ぶことができました。

○きれいになる仕組みがくわしく知れてホントにおもしろかったです。汚いものをキレイにするお仕事とても感謝しています。ビデオや説明もとてもわかりやすく、子どもたちにも興味もてるようにしてあって顕微鏡で見る微生物はとてもおもしろかったです。本当に大事な施設なのでより多くの方に中身を知ってもらいたいと思いました。

◇【良く理解できた：7名】 【理解できた：1名】

舞の里小学校【先生の感想】

今回、実際に施設を見学させていただいたことで、子どもたちと同様にイメージだけでは難しいところが明確になりました。また、処理の流れに関してはこれまでの学びがあるものの機械が動いているところを見たり具体物をみせていただいたりすることでより、理解が深まりました。また授業では教えることが難しい人の思いや考えの部分（施設の方の思いや願い）を実際にお聞きできたことが1番の学びで会ったと思います。

舞の里小学校【児童にどのような変化が見られたと思うか】

見学に行く前の様子はし尿という言葉だけでもマイナスイメージを持つ児童が多くいました。しかし見学後の振り返りでは「海津木苑はし尿を集める場所だけど、実際に中にはにおいはしなかった。これからはにおいが臭くないということがわかったのでみんなに伝えて偏見をなくしていきます」という考えが多く出ており、自分たちの中にも偏見があったことに気づいたり、これから自分の周りに伝えていきたいという思いに変化していました。

舞の里小学校【授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか】

実際にクラスでは「くさい・はずかしい・ばかにされる」といった理由で排泄を気持ちよくできていない児童もいます。今回の学習を通して、自分の中にある偏見の心に気付くことができたので、今後はその心をどうしていくのか、また自分の周りにそういった心があった場合どうしていくのかなどを考えながら、全校に学んだことを広げていきたいと考えています。

写真省略

《ご意見・ご感想》

○単なるし尿処理施設というだけではなく、人権の視点を基にしていねいに啓発しながら建設、運営されていることがよくわかりました。古賀市の取組は他市町村の模範となるものだと感じました。

○地域に残されているこのし尿処理に関する人権問題（職業差別）があったことを映像や具体的な説明を通して理解することができた。必要不可欠なこの施設の機能が今後ますます多くの人に知っていけるようになればと思った。また自分の生活圏においてもこうした課題があると思うので調査してみたい。

○偏見や思い込み、意識の改革、人権の視点から「迷惑施設」と言われていたし尿処理施設を「必要な施設」へと持っていき（人々の認識を変え）、それを今に至るまで啓発されていることに、また学びの場とさせていただいていることに感謝します。

○施設設立の経緯、地域住民との関りなど、とてもわかりやすくお話していただきありがとうございます。また、子どもたちへの人権に関する学習など、大切な啓発にも取り組まれており貴重な体験・学びの場となりました。

○し尿処理場と人権啓発の関りが全く想像できなかったが、映画・映像・説明により理解が深まった。建設経緯を踏まえた取組を今も継続して行い、人権啓発をしっかりとされていることが分かった。偏見や思い込みをなくすための子どもたちへの教育にも生かされていることを知った。

○とてもすばらしい施設研修です。し尿やごみ、誰もが関わることがあるにもかかわらず、差別につながることを「おかしい」そう思えること、それを子どもに学ばせる取組はとても価値あると考えました。学校での人権教育、キャリア教育との連携も図りやすいと思います。

◇ 【良く理解できた：23名】 【理解できた：2名】

写真省略

花見小学校【保護者の感想】

○子どもたちにもわかりやすいような絵をまぜた動画が素晴らしかったです。顕微鏡でみせてくださった微生物もわくわく見ることができて、楽しめる研修でした。

○7人の職員で運営されていると聞いて驚いた。し尿や汚泥をきれいにしていく過程について細かく説明していてわかりやすかった。逆に紙の資料はさらに詳しく書いてあり、よかった。微生物を使って水を処理していくということを、実際に顕微鏡で微生物を見せることによって子どもの興味をひいて飽きさせない工夫をしていると感じた。施設建設に至る経緯において様々な議論・意見を経て、地元の理解のもと建てられたということ「アニマル村」の話として伝えることで非常に伝わりやすかった。

花見小学校【先生の感想】

実際に施設の中を見学させていただいたことで、バキュームカーの吸引力や高速スパイラルシャッターの速さに驚いたり、微生物がよごれを分解していることを理解したり、学校だけの学習では、すぐ忘れてしまいそうなことも身をもって体験したことで色々な感動があったようです。ありがとうございました。見学中にたくさんの発見や疑問を見つけてすぐに質問して教えて頂いたことでより深い学びに繋がったと感じます。ありがとうございました。

花見小学校【児童にどのような変化が見られたと思うか】

○し尿処理施設に対するマイナスイメージが自分たちの生活になくはない施設であることや、施設で働く方々に対する感謝の気持ちが芽生えました。

○子どもたちはうんち・おしっこについて話したり考えたりすることを恥ずかしがっていましたが、今回の学習を通して、もっと知りたいことができ、きちんと考えること、向き合うことの大切さを学んだと思います。

花見小学校 【授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか】

多様性が言われる昨今、色々な人がいること、色々な考えを持っている人がいることは常日頃から伝えていますが、改めて、自分の考えに凝り固まらず、決めつけや偏見をなくして真実を見極められる子どもたちに成長してほしいと考えています。決めつけや偏見はもちろん学んだことを家族や友達と話し合っ、自分たちにできることを見つけ、色々な人に広げていってほしいと思います。

6. 施設見学 古賀東小学校4年生 7月17日（水）77名

写真省略

古賀東小学校 【先生の感想】

実際に施設を見学させていただくことで改めて、し尿処理の仕方や働く人の思いを学べたと思います。子どもたちが「バクテリア」に興味を示しすぎて、その後に話して頂いた「働く人の思い」よりも印象が強く残っていたようでした。

古賀東小学校 【児童にどのような変化が見られたと思うか】

排泄に対する意識が変わったと思います。「はずかしい」という気持ちより「当たり前」という気持ちへと切り替わったように感じました。

古賀東小学校 【授業や児童の学校生活にどのように活かしていこうと考えているか】

思い込みや決めつけで物事を判断しないよう、学習を通して指導していきたいと思います。貴重な機会をいただきありがとうございました。